

# 令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

## ワークショップ実施計画書

制作団体名	株式会社人形劇団むすび座
公演団体名	人形劇団むすび座

内容
<p>①公演で共演する児童一人一人に、自由な発想で自分だけの「魔人の人形」を作ってください(材料はすべて用意します)。そして完成した人形を動かし、表現する方法をレクチャーします。その後共演シーンの歌「魔法のランプ」を歌う練習と、歌にあわせた人形の表現方法と空間での動きを練習します。</p> <p>②この「アラビアンナイト」では、文楽の様に一体の人形を三人で遣う「三人遣い」の様式を取り入れています。その「三人遣い」の操作方法や人形の材質・構造についての説明を行い、実際に「三人遣い」を体験していただきます。</p> <p><b>&lt;変更後&gt;</b>            事前のワークショップが実施できない場合は、①「魔人の人形」の材料と作り方を書いたスタディガイドを郵送し、本番までに各自作製していただきます。そして本番前のリハーサルの時間に簡単な動きを練習し共演していただきます。</p> <p>②「三人遣い」の体験は時間が取れないため省略し、上演後に人形の材質・構造についての説明を行います。</p>

タイムスケジュール (標準)						
	0	5	15	45	55	100(分)
	あいさつ	三人遣い 人形体験	共演人形 製作	休憩	動きの練習	終了
<p>・基本的なタイムスケジュールですので、実施される学校のご都合に合わせて調整させていただきます</p>						

派遣者数
主指導者(1名) 指導者(2名) 計(3名)

学校における事前指導
<p>ワークショップ実施前に打合せに伺います。その際、歌の練習用 CD をお渡ししますので、あらかじめ練習しておいていただくと、ワークショップ当日の流れがよりスムーズになります。</p> <p><b>&lt;変更後&gt;</b>            ワークショップ実施前にお電話で打合せをさせていただきます。また、あらかじめ歌の練習用 CD をお送りいたしますので前もって練習しておいていただくと、ワークショップ当日の流れがよりスムーズになります。</p>

# 令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

## 本公演実施計画書

制作団体名	株式会社人形劇団むすび座
公演団体名	人形劇団むすび座

演目
<p>「アラビアンナイト～魔法のランプと明日のヒカリ～」 文化庁トップレベルの舞台芸術創造事業採択作品</p> <p>脚本／吉田篤司 演出／大野正雄 美術／宮武史郎 作曲／小塚憲二 振付／LONTO (クラウンファミリー・プレジャーB) 剣術指導／手嶋政夫(RE-act) 衣裳／長谷川真代 衣裳 制作／幅上ちさと 合唱指導／岡村麻未 照明／若狭慶太(藤井照明) 音響／犬塚裕道 (ステージヴァンガード) 音楽ディレクター／つつみあつき</p> <p>&lt;音楽(録音)&gt; 演奏／フルート:磯貝俊幸 クラリネット:つつみあつき オーボエ:石田正 トランペット:清水祐男 トロンボーン:坂野智子 打楽器:佐久間真理 ピアノ:稲神佐和子 ヴァイオリン:古井麻美子 チェロ:高木俊彰 弦バス:伊藤玉木 ギター:望月雄史</p> <p>公演時間(90分)途中10分間の休憩を含みます。</p>

派遣者数
役者 8名 スタッフ 2名
合計 10名

タイムスケジュール(標準)						
9:00	11:30	12:15	13:15	13:30	15:00	16:30
搬入・舞台設営	共演シーン リハーサル	昼食	開場	公 演	終演・撤去	退出
・標準的なタイムスケジュールです。実施される学校のご都合に合わせて調整させていただきます						

実施校への協力依頼人員
0人

## 演目解説

### <あらすじ>

今より千数百年の昔、西の果ての国に、アミンという働き者の少年とナシームという優しく美しい母親が住んでいました。二人の生活はとても貧しいものでしたが、アミンは「いつかお金持ちになって、母さんを幸せにしてあげるんだ」と考えていました。ある日、魔法のランプと不思議な腕輪を手に入れたアミンは、ランプの魔人の力で大金持ちになります。しかし、いつしか彼は、わがままで、思いやりのない人間になってしまっていました。そしてアミンは、お金も財宝も、最愛の母親も何もかも奪われてしまいます。残されたものは「自分自身」と、不思議な腕輪だけ。しかしアミンは再び立ち上がります。愛する母ナシームを救い出すために。

### <みどころ>

城門が開くとそこは摩訶不思議な「アラビアンナイト」の世界。俳優たちによる、歌・踊り・パントマイム・大道芸が賑やかに繰り広げられます。

文楽の様式を取り入れた、三人遣いの人形達は、まるで生きているかのように繊細で、それでいてダイナミックに駆け回ります。また、巨大化し客席の子どもたちの頭上を飛びアミンを襲うランプの魔人、魔人がランプから出す不気味な骸骨剣士、空飛ぶ絨毯など、人形劇ならではの眼を見張るような表現が満載です。

加えて、「やられたらやり返す」「復讐」など、憎しみや暴力による解決は負の連鎖を生み、争いは無くならない事や、仲間との友情、母と子の親子愛なども描いており、子どもたちに深い感動を与えます。

## 児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

本作品にはランプの魔人と腕輪の魔人が登場します。事前のワークショップで、子ども達一人一人が自由な発想で魔人の人形を作り、劇中の歌を歌いながら人形を動かす練習をします。

そして本番当日、主人公アミンが魔法のランプを手に入れ、様々な宝物を出現させるシーンで、子ども達が自分の作った魔人の人形を手で登場し、俳優達と共に踊り、歌います。また、事前のワークショップに参加していない児童が劇中の歌を一緒に歌うこともできます。

## 児童生徒とのふれあい

公演終了後、ご希望に応じ①子ども達から感想を聞く②俳優達が人形の動かし方や人形・舞台セットの構造等を説明する③子ども達の質問に答える。など全児童との交流の時間をもちます。

子ども達が退場する際には、俳優達が人形を持ち、子ども達一人一人と人形で握手をし会話をしながら、子ども達全員を見送ります。

また、舞台の裏側を見学し説明を聞く「バックステージツアー」を行ったり、バラシ(片付け作業)を手伝ってもらうことにより、舞台裏や人形を間近に見たりバラシを体験しながら俳優達と交流することもできます。

### **<ワークショップの内容変更に関して>**

- \* 事業時間の確保などのためにワークショップの日程が取れない場合は、事前に人形材料などを郵送し各自で人形を作製してもらいます。そして本番のリハーサルの時間を利用し、その時間内でできる内容に変更し実施します。

### **<学校における事前指導の変更に関して>**

- \* ワorkshopの前に各学校に打ち合わせに伺う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、直接伺うのを避け電話で打ち合わせを行うことにしました。